授業科目	＊社会福祉の原理と政策Ⅱ					実務家教員担当科目	－
単位	2	履修	必修	開講年次	3	開講時期	後期
担当教員	荒木　剛						
授業概要	1. 社会福祉の原理をめぐる思想・哲学と理論を解説する。 2. 福祉政策を捉える基本的な視点および人びとの生活課題（ニーズ）と福祉政策の関連について解説する。 3. 福祉政策の体系と関連施策、包括的支援について解説する。 4. 福祉政策の国際比較から、日本の福祉政策の特性について解説する。						
授業形態	講義				授業方法		

学生が達成すべき行動目標	
標準的レベル	社会福祉を支える思想・哲学・理論、人びとの生活課題と福祉政策の関連および日本の特徴について理解し、他者に説明できる（具体的には以下の通り）。 1. 社会福祉の原理をめぐる思想・哲学・理論について理解し、説明できる。（DP1-1、DP1-2、DP2-1、DP2-2、DP3-1、DP3-2） 2. 福祉政策を捉える基本的な視点および人びとの生活課題（ニーズ）と福祉政策の関連について理解し、説明できる。（DP1-1、DP1-2、DP2-1、DP2-2、DP3-1、DP3-2） 3. 福祉政策の体系と関連施策、包括的支援について理解し、説明できる。（DP1-1、DP1-2、DP2-1、DP2-2、DP3-1、DP3-2） 4. 福祉政策の国際比較から、日本の福祉政策の特性について理解し、説明できる。（DP1-1、DP1-2、DP2-1、DP2-2、DP3-1、DP3-2）
理想的レベル	社会福祉を支える思想や理論、諸外国の福祉政策の展開状況を踏まえ、日本における今後の福祉政策のあり方を考察できる。

評価方法・評価割合

評価方法	評価割合（数値）	備考
試験	80%	
小テスト		
レポート		
発表（口頭、プレゼンテーション）		
レポート外の提出物		
その他	20%	

カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング

DP1	○	DP2	○	DP3	○	DP4	－	DP5	－	ナンバリング	WE21202J

学習課題（予習・復習）	1 回の学習目安（時間）
毎回の授業内容に関する事前の調べ学習、事後の整理・まとめなどを行う。	4

授業計画

第 1 回	【テーマ】社会福祉の原理と政策とは 科目の概要や位置づけ、受講のルール等について解説する。

第 2 回	【テーマ】福祉政策の基本的視点 社会政策の体系とそこでの福祉政策の位置、他の政策との関連について解説する。
第 3 回	【テーマ】福祉政策における必要と資源 必要と需要の違い、必要の種類と特徴、判定方法について解説する。
第 4 回	【テーマ】福祉政策における必要と資源 必要の判定と資源の配分、福祉政策との関連について解説する。
第 5 回	【テーマ】福祉政策の構成要素 福祉多元主義における資源の供給部門とそれぞれの役割について解説する。
第 6 回	【テーマ】福祉政策の国際比較 国際比較の視点と方法について解説する。
第 7 回	【テーマ】福祉政策の構成要素 福祉レジームの類型とそれぞれの特徴について解説する。
第 8 回	【テーマ】福祉政策の構成要素 福祉レジームの類型とそれぞれの特徴について解説する。
第 9 回	【テーマ】福祉政策の過程と評価 福祉政策の策定過程、実施、評価について解説する。
第 10 回	【テーマ】福祉政策の動向と課題 社会福祉法の改正内容、地域共生社会の実現に向けた福祉政策の動向と課題について解説する。
第 11 回	【テーマ】福祉政策と関連領域 所得、保健医療、教育政策、住宅、労働、災害政策の概要について解説する。
第 12 回	【テーマ】福祉サービスの供給と利用の過程 福祉サービスの供給過程と利用方法について解説する。
第 13 回	【テーマ】社会福祉の思想・哲学、理論 社会福祉（福祉政策）を支える思想・哲学について解説する。
第 14 回	【テーマ】社会福祉の思想・哲学、理論 社会福祉の理論の考え方と論点、援助対象の規定について解説する。
第 15 回	【テーマ】まとめ 授業内容の重点項目についてまとめを行う。
テキスト	「最新　社会福祉士・精神保健福祉士養成講座　社会福祉の原理と政策」中央法規
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	参考図書：「福祉社会」有斐閣、「社会福祉政策」有斐閣、「月刊福祉」全社協 教材：必要に応じて新聞記事や DVD 等を用いる。
課題に対するフィードバックの方法	コメントカード等で出された質問や疑問は、再度、授業内で解説し、フィードバックを行います。

学生へのメッセージ・コメント	経済・社会状況や社会に生じる諸問題への関心を高めておいて下さい。また、諸外国の社会福祉の動向についても関心を持っておいて下さい。